

秋の彼岸コンサート

左記のとおり、秋の彼岸コンサートを開催いたします。

演奏をしていただきますのは、午前の部が「曼珠沙華 ー天空に咲く華ー」を作曲していただきました蓮沼万里さんとフルート奏者の鈴木祐子さん、午後の部がオーストラリアからお越し下さいますオペラ歌手のローレンス・ムーアさん、フルート奏者の田中潤一さん、ピアノ伴奏をして下さいます森亮子さんです。

真っ赤な曼珠沙華に囲まれた弘経寺に爽やかな秋風が吹く秋の一日。フルートの音色やオペラの名曲が秋の風によって、皆様の心に届きますこと思い描きつつ、ご来場をお待ち申し上げております。

記

日時 九月二十日（日）

午前の部 十一時～十二時

午後の部 一時～二時

場所 飯沼弘経寺 本堂

会費 午前の部／一〇〇〇円、午後の部／一〇〇〇円

申込方法

申込用紙にご記入の上、会費を添えて現金書留にてお申込み下さい。ご送金を確認の後、チケットをお送りいたします。

※世話人さんがいらっしゃる地区の方は世話人さんに、申込用紙に会費を添えてお申込みいただいても構いません。

問合せ先

飯沼弘経寺

〒三〇三-〇〇四一 茨城県常総市豊岡町甲一

TEL〇二九七-二四-〇八九五

メール gogyoji@star.ocn.ne.jp

浄土門主 坪井俊映猯下 御巡教

去る五月十九日 浄土宗御門主 坪井俊映猯下が当山弘経寺へ御巡教されました。猯下の御巡教に際し、茨城教区絹組内より二ヶ寺九〇名の御住職・檀信徒の皆様、そして当山よりは楠美知仁住職をはじめ七〇名の檀信徒が参列され、総勢一六〇名が御門主猯下をお迎えしました。

御門主猯下御導師による記念法要の後、約二〇分にわたる御教示をいただきました。弘経寺本堂を埋め尽くした参列者一同が、猯下のお言葉を法然上人のお言葉として受け止め、宗祖法然上人八〇〇年大遠忌に向けて念仏の信仰を深めた大変貴重な法縁となりました。

御棚経

本年度の御棚経は八月十三日、十四日、十五日の三日間です。日程の詳細は左記のとおりです。

- 十三日・・・水海道地区、横曽根地区、羽生地区、大輪地区、溜井・ニッ谷地区
- 十四日・・・六軒地区、細野地区、大口・大口新田地区、庄右衛門新田地区
- 十五日・・・飯沼地区

各日とも記載の順番のとおり、地区ごとにお参りいたします。よろしくお願いいたします。

大施餓鬼会

左記の通り施餓鬼会を厳修いたします。ご参列いただきたく、ご案内申し上げます。

- 日時 八月十八日(月) 午後二時
- 場所 飯沼 弘経寺
- 永代施餓鬼(申し込まれた年より毎年のお盆にご回向いたします、七万円)、新盆回向(六尺のお塔婆で新盆のご回向をいたします、五千元)、特別回向(新盆以外の精霊や先祖代々を六尺のお塔婆でご回向いたします、五千元)、付施餓鬼(お札にてご回向いたします、三千元)
- 申し込み 各地区のお世話人さんにお問い合わせされるか、直接弘経寺まで申込用紙を同封して現金書留にてお申し込みください。

障子の張り替え

当山客間の障子を土生末治さん、五木田芳夫さん、海老原泰治さんがきれいに張り替えて下さいました。真っ白な障子に囲まれた客間が新築のように清々くなりました。

彼岸花の下草刈り

秋のお彼岸になると真っ赤に境内を彩る彼岸花。この彼岸花を毎年きれいに咲かせるためには下草刈りの作業をしなければなりません。今年は稲葉威穂さん、土生末治さん、飯田喜一さん、海老原正美さん、五木田芳夫さん、海老原泰治さんがこの大変な作業を一日かけて行ってくださいました。ありがとうございました。

桜の木の支柱

山門をくぐって右手に立派な桜の古木が立っています。毎年春にきれいな桜色の花を咲かせ私達の目を楽しませてくれます。その古木の幹が近年傾き始め、このままでは倒れてしまう心配が生じてきました。

飯沼の石塚正男さんがコンクリートで支柱を作り、傾き始めた桜の木に添えて下さいました。石塚さん、ありがとうございました。